

2025-2026 年度

# 西脇ロータリークラブ週報



No.1 第 2863回 令和7年7月7日

今週の歌:君が代・手に手つないで

## プログラム 「クラブフォーラム」

吉田会長、藤井会長エレクト、赤井幹事、笹倉SAA、  
大西行動計画・R 情報委員長

会長 吉田 康志 幹事 赤井 浩起

例会日 月曜日 12:30-13:30

例会場 西脇ロイヤルホテル 2F Tel:0795(23)2000

事務局 西脇商工会議所内

〒677-0015 西脇市西脇 990

Tel:0795(22)3901 Fax:0795(22)8739

## 吉田会長のテーマ

「ロータリアンの自覚と誇りをもってロータリーライフを楽しもう」

## 本月のお祝い

○誕生日 おめでとうございます。

7/1 細田 俊之会員

7/5 伊達 恵一会員

7/13 井上 勝彦会員

7/15 笹倉 照暉会員

○結婚記念日 おめでとうございます。

7/9 後藤 淳二会員

○連続出席 おめでとうございます。

15 ヶ年 赤井 浩起会員

2 ヶ年 藤井 英理会員

## 6月30日(月) 第2862回例会記録

◎出席・・・会員数 43 名 出席 40 名 (MU3 名)

(出席免除会員 5 名・休会 1 名)

## 会長の時間

園田純也会長

皆さん、こんにちは。本日の「会長の時間」が、いよいよ最後となりました。千秋楽です。

この締めくくりの話題として、



来年・令和 8 年春の開通を目指して工事が進められている「国道 175 号 西脇北バイパス高架橋」の“桁(けた)”について、お話しさせていただきます。この高架橋、材料にはコンクリートと鋼材の 2 種類が使われています。最近はかなり工事が進み、コンクリート部分は真新しく白っぽく見える一方で、鋼材を使った部分は、「え？これ、もう錆びているのでは？」と思うような、茶色くてちょっと汚れて見えるような状態になっています。場所でいうと、下戸田の接続部や上戸田交差点付近の高架橋がそうで

すね。「新しく作っているのに、どうしてこんなに汚れて見えるのか？」「高架が錆びているようで大丈夫か？」と、不安に思われた方もいらっしゃるのではないのでしょうか？何んでなんだろう？最初にそう思うのが普通かと思います。ですが、これは決して塗装を省いているわけでも、手を抜いているわけでもありません。もちろん、コスト削減のためでもありません。この“錆びたように見える桁”には、実は明確な理由と目的があり、現代の橋梁工事ではよく用いられている技術です。詳細につきましては、お配りしている資料を基に、これから少しご説明させていただきます。

## ◎西脇北バイパスにおける鋼橋



## 経年変化の事例



【J H 高知自動車道 新山川橋上下線および高知県道】  
手前側(新山川橋上り線):2004年架設  
中央側(新山川橋下り線):1988年架設  
向う側(高知県道):1999年架設



竣工 約2ヶ月 → 約1年 → 約28年

2005年に撮影

(※紙面の都合上、説明は省略して一部抜粋)

さて、最後になりますが、この一年間で会長の時間は計 40 回を数えました。そのうちの 1 回は、吉田エレクトに担当していただきましたので、私自身は 39 回、皆様の前でお話をさせていただきました。毎週、話題を見つけるのに頭をひねり、正直、ネタに困ったことも多々ありました。退屈な話だったなと反省する回もあったかと思います。それでも、皆様がいつも温かく、寛容な気持ちで耳を傾けてくださったおかげで、無事に今日を迎えることが出来たことに心より感謝申し上げたいと思います。一年間、本当にありがとうございました。それから、今週の歌で「西脇ロータリークラブソング」を歌いましたが、この曲を作詞されたのは皆様ご存じの藤阪会員です。藤阪会員は本日で残念ながら退会されますので、皆さんで歌わせて頂きました。藤阪会員、長期間お疲れ様でした。今後益々ご健勝での活躍を祈念しております。これにて、最後の会長の時間を終わらせていただきます。

## 幹事報告

### (来 信)

○ガバナー事務所より、第 1 回同期会新会員セミナーのご案内

7 月 12 日(土) 18:00~19:30

於：貸会議室レンタルスペースジェム神戸

○柏原 R C より、創立 60 周年記念誌

○富良野 R C、柏原 R C より、週報

## 委員会報告

### ○次期国際奉仕委員会

#### 藤原都子次期委員長

別紙にてアンケートをお配りしておりますが、2026 年 6 月 13 日~17 日、台北（台湾）で開催される国際大会のご案内です次期会長方針は、「ロータリアンの自覚と誇りをもってロータリーライフを楽しもう」です。国際大会に参加することは新会員にとりましても有益な経験、貴重な機会だと思っております。是非多くの会員様と一緒に経験を共有することが自覚と誇りにも繋がるのではないのでしょうか。裏面にもありますように世界平和を願って皆でランタンを飛ばしましょう。キャンセルは 2026 年 3 月まで可能ですので、まずは宿泊、航空機等確保したく参加の意思表示をお願い致します。

### ○地区会員維持増強委員会

#### 藤原都子委員

蘆田幹事さんからも報告ありましたが、同期のメンバーの繋がりを強化するため次期は同期会を数回にわたって開催致します。

1 回目が 7 月 12 日(土)、元町で開催されます、戸田さん以降の入会の会歴 5 年未満の方々が対象です。矢野パストガバナーからロータリーの歴史から学ぶという時間になります。対象者の方は是非ご参加ください。

### ○赤井浩起次期幹事

次週例会終了後、理事会を開催しますので、理事の皆様はご予定ください。

本日、クラブ報告書の会員名簿を各テーブルにお配りしていますので、訂正のある方はご記入ください。また新旧各委員長は事業報告及び事業計画の確認をお願いします。



### ニコニコ箱

藤阪会員 33 年半お世話になり、ありがとうございました。皆様に感謝致します。

来住(泰)会員 1 年間お世話になりました。感謝！

西山会員 昨日の神戸新聞ではお騒がせしました。甲斐野投手の応援ぜひお願いします。

園田会員 皆様、1 年間本当にお世話になりました。感謝申しあげます。

蘆田会員 つたない幹事でしたが、園田会長はじめ皆様のご協力により、今日の日を迎えることができました。誠にありがとうございました。

数原会員 先日は会長、幹事、SAA の皆さんにお世話になりました。

足立会員 早退をお詫びして。

戸田会員 1 年間、青少年奉仕委員会の活動にご協力いただき、ありがとうございました。

藤原(都)会員 家族例会では主人ともども皆様にお世話になりました。ありがとうございます。園田会長、蘆田幹事、数原委員長、山口さん、ありがとうございます。

藤原(由)会員 先日、園田会長をはじめお世話になった皆様、ありがとうございました。

笹倉会員 皆様のご協力のおかげで無事ニコニコ目標達成しました。1 年間ありがとうございました。

※本日のニコニコ

51,000 円

※本年度累計額 (6/30 現在)

1,981,073 円

🌸 本日の花：白バラ

## プログラム

## 「最終例会」

### ○後藤直樹SAA

副SAA・SAAと二年間、皆様に助けていただきながら終えることができますことを、改めてお礼も申し上げます。良い勉強をさせていただきました。これからのロータリー人生に役立つことと思います。ありがとうございました。



さて、この間、E10 バイオエタノール混合ガソリンの話をしたましたが、経済産業省が5月11日、乗用車の脱炭素化に向け、ガソリンに混ざるバイオ燃料の導入目標を正式に発表いたしました。その内容は合成燃料の早期実用化を図る一方で、合成燃料商用化までの間はバイオ燃料の導入を拡大していくといった内容となっております。石油元売りに対し、2028年度をめどにE10ガソリンを一部地域で先行的に行われます。2040年度からは、E20ガソリンを導入予定です。なんと、B5軽油はもっと先かと思っていたのですが、今月から販売を開始した会社が出てきました。B5は食用油で精製されるので、食用油の回収が難しく広く広がっていくのはないと思っています。あれほど、EV（電気自動車）策をとなえてきた世界はどうなっているかというと、アメリカ国内ではE10（10%エタノール混合ガソリン）が一般的に使われ、E85（85%混合）のガソリンを使えるフレックス燃料車（FFV）が、大手自動車メーカーから販売され、その利用が広まりつつあります。政策的にも国を挙げてバイオエタノールの利用拡大が進められており、法律やインセンティブが整備されています。ブラジルは、バイオエタノール導入に積極的な国で、ガソリンに対して27.5%のエタノール混合を義務付ける「E27.5」が採用されています。又、バイオエタノール100%の燃料「E100」も一般的に流通しており、サトウキビから生産されたエタノールを使用することで、国内の石油消費量を削減しています。中国でもバイオエタノールの導入が進み、E10がいくつかの地域で利用されています。特に一部の地域ではE10の混合率が義務化され、都市部を中心にバイオエタノール燃料の利用が促進されています。EUもバイオエタノール導入に積極的で、メンバー国間で協力しながら持続可能なエネルギーの普及を推進しています。EUの多くの国ではE5（5%エタノール混合ガソリン）およびE10が標準として使用されており、特にフランス、ドイツ、スウェーデンなどは国内のエタノール生産も進

めています。バイオエタノール混合ガソリンは合成燃料へのつなぎ役とされていますが、世界的な動きは「将来のクルマの選択肢はEVだけではなく、今のクルマを乗り続けても構わない」ということになりました。私は安心して事業を続けていきたいと思っています。

つたないSAAでしたが、温かく見守ってくださいありがとうございました。来週からはゆっくり食事をしたいと思います。

### ○蘆田裕三幹事

2024-25年度、幹事として大変お世話になりました。

前半は、だいぶ慣れたか、後半はもう少しやねーと暖かいお言葉も多くいただき誠にありがとうございました。



会長の方針に、アットホームな例会運営がございました。皆さんいかがでしたでしょうか。

黒四ダムの話が出た時、2泊3日を想定しましたが、会長の強い思い、親睦委員長、山口さんの交渉・検討もあり1泊2日で実現しました。会長のPower of Dreamsを切に感じた一瞬でもありました。そして私も45年ぶりに黒部の地に立つことができました。夢は逃げない、夢から逃げるのは自分だ、という言葉もありますが。あらためて勉強させていただきました。黒部のお話はto be continuedということで数原委員長の続編を楽しみにしたいと思います。奉仕プロジェクトにおいては会長の発案のもと、藤原由樹会員、戸田委員長、藤原都子委員長他多くの方にお世話になり開催にこぎつけ、ロータリーの公共イメージの向上と子供達への夢につながったと思います。また三木クラブさん担当のIMについてもかなり型破りとはいえ「まどいせん」という金鹿ガバナー補佐の強いPower of Dreamsがさく裂し、有意義で楽しいIMになったと、先日最終の第5回目の会長幹事会でも各会長さんのお話でもございました。

今日の卓話の機会をいただき、1年の振り返りと、私のiPhoneのRCのアルバムを見返してあることに気づきました。みなさんとスライドショーで共有させていただき振り返りができればと思います。この1年で200枚オーバーの写真がありましたが、文章等を除いても160枚くらいありました。その中からiPhoneのAIまかせのスライドショーになりますが、少々ご覧ください。

## ○園田純也会長

今年度の、「私の夢とその実現に向けた行動」について、時系列で振り返りながらご報告させていただきます。

まず、2024年9月には親睦小旅行として、「大迫力！黒部ダム放水を見に行こう！」という企画を実施しました。私自身、かねてから一度は訪れてみたかった黒四ダムに足を運ぶことができ、生涯の夢が叶った特別な体験となりました。



続いて、11月には地区補助金を活用し、青少年に向けて「夢を持つ事と実現する事大切さを学ぶ」ことをテーマにしたイベントを開催しました。西脇市出身で夢を追いかけて続けるプロライダー・藤原慎也氏をお招きし、トークショーとデモンストレーションを実施。当日は大勢の方にお越しいただき、非常に盛り上がりました。この様子は西脇市の広報誌の表紙にも掲載され、ロータリーの公共イメージ向上にも大きく貢献する結果となりました。



そして12月には、恒例のクリスマス例会を開催し、たくさんのご家族にもご参加いただき、楽しいひとときを皆で過ごすことができました。

年が明けて2025年1月には新年例会を開催し、恒例となっている新春福引では豪華な景品が数多く当たり、会場は大変な賑わいを見せました。

2月には、東播第3グループのインターシティミーティングがネスタリゾートで開催され、金鹿ガバ

ナー補佐肝いりの「うちのクラブの自慢話」を15分間する事との指令の元、皆様からのアンケート調査を基にして発表を致しました。後半は私個人的に一番に自慢したかった笹さんとすーさんによる漫才の発表は大変好評を博し、また、高瀬幸一郎会員が「ニコニコは喜びが奉仕に変わる瞬間」というキャッチコピーで、見事ベストコピー賞を受賞されました。3月には、2680地区の地区大会が開催され、当クラブからも多くの会員が参加しました。この大会では、当クラブがロータリークラブ優秀賞を受賞し高瀬幸一郎前会長が登壇されるなど、クラブとしての存在感を示す素晴らしい機会となりました。6月には家族例会として、徳島県鳴門市にある大塚国際美術館を訪れ、作品鑑賞を楽しんだ後、アオアヲナルトリゾートにて例会を開催しました。帰路には、くるくる鳴門に立ち寄り、地元の特産品を買い求めるなど、充実した1日を過ごしました。そして締めくくりとなりますが、私が数年前から願っていた企画が実現しました。三宮でバーを営む人気バーテンダー・小野玲香さんをゲストに迎え、「魅惑のカクテル&バー」というテーマで卓話をいただきました。とても興味深く、夢がまた一つ叶った瞬間となりました。

このように今年度は、夢を実現する場面がいくつもあり、ロータリー活動の意義や喜びを改めて実感できた一年でした。園田年度は昨年7月1日月曜日から、本日6月30日月曜日までの365日フルに使えることが出来ました。また、本日6月30日は大安で一粒万倍日という、非常に良い日に千秋楽を迎えられた事と、一年間ご協力していただきました皆様に、心より感謝を申し上げ、会長最後の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



## 今後のプログラム

7月14日(月)「クラブフォーラム」 クラブ管理運営、社会奉仕、青少年奉仕、国際奉仕、米山奨学会  
会員維持増強、雑誌広報(公共イメージ)

7月21日(月) 休 会 (海の日)

7月28日(月)「クラブフォーラム」 前会計、会計、監査、職業奉仕、R財団、親睦活動、出席、  
プログラム

8月4日(月) 城 守ガバナー公式訪問